

難波指導教諭 長期研修 中間報告より

令和4年8月8日（月）に行われた授業改革推進チーム合同連絡協議会において、秋田県に派遣されている難波朋美指導教諭からの中間報告を実施しました。秋田県の小学校に勤務する中で得た学びを、キーワードに「つながる」を用いて話されました。今号では、その概要を紹介します。

施策とつながる

秋田県では、県、教育事務所、市町村の教育目標と学校の教育目標がつながっており、「**県→市町村→学校**」と**一本の柱が通った指導が行われている**印象を受けている。県の施策が学校に行き届き、県や市と一人一人の先生がつながっていることが、秋田県の強みではないかと感じている。



難波 朋美 指導教諭

職員同士がつながる

校長先生のリーダーシップが鍵となっている。毎月の職員会議で、今月の重点項目を示すことが、職員の意識を揃える機会となっている。毎週木曜日の終礼に合わせて校長だより（写真①）を発行し、タイムリーに職員のがんばりをフィードバックし価値付けている。

湊城西小では、3つの部会（「健康・体育部」「生徒指導部」「学習指導部」）を中心に取組が行われており、各部会の主任は、共通理解したいことや提案、情報提供等を通信にまとめて職員に発信している。

職員室は机がL字型に配置され、放課後は教科指導や生徒指導などについて、自然に話が始まる環境や雰囲気がある（写真②）。秋田の先生方は、**仲間と相談しながら取組を進めること（目的を共有し、揃えた指導をすること）が、時間がかかるようで実は効率的であることを知っていると感じる。**



【写真① 校長だより】



【写真② 湊城西小の放課後の職員室】



©岡山県「うらっち」

学習指導と子どもがつながる

1 既習事項とつながる

湊城西小の先生方は、既習事項と関連付けて指導することを意識している。授業の導入で前時までの学習を振り返ったり、通信4号で紹介した教室壁面の「**学習コーナー**」（写真③）を**活用**したりしている（写真④）。

2 教科の見方・考え方とつながる

算数科では、見方・考え方（写真⑤）を掲示し、「算数科では、こんなふうに勉強するんだよ。」と、**教科の勉強の仕方を児童に伝えている。**高学年になると問題の数字や場面を変えて、自分で試すような姿も見られる。

また、学習計画（写真⑥）を児童と共有している先生もいる。掲示しておくことで、児童が前の学習とどうつながっているかを想起できる手立てとなっている。

3 子ども同士をつなげる

友達の意見を聞き、**反応する指導を丁寧にしている**。友達の発表を受けて、自分の考えをつなげることができている。学校で統一した話型を掲示してはいないが、先生方が意識して指導しており、低学年からの指導の積み重ねを感じる。

4 子どもの考えをつなげる

学び合いの場面では、児童が考えを説明したり（写真⑦）、児童の間違いから思考の過程を丁寧に検証したりして、**教師は学び合いのコーディネートをしている**。教師は誰の意見を取り上げるか、どの順番で指名するかを机間指導でしっかり見取ってから、学び合いの活動に入っている。

5 ICTでつながる

昨年度は「まず使ってみよう。」だったが、今年度は、「効果的に使おう。」を意識し、児童が授業の中で使用する場面を考えている（写真⑧）。

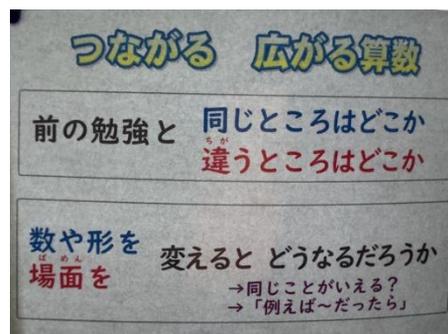
児童が進学する能代市立第一中学校と連携して、小学校で獲得すべきスキルを共通理解し、中学校入学時からICTを使った授業がスムーズに行えるようにしている。



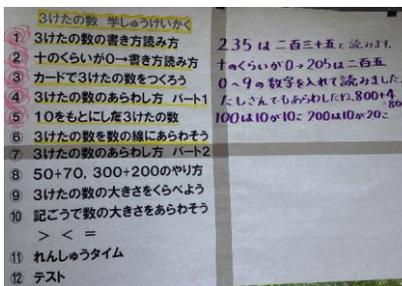
【写真③ 2年生の「学習コーナー」】



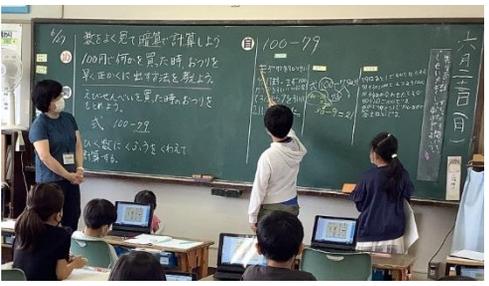
【写真④ 「学習コーナー」を活用している場面】



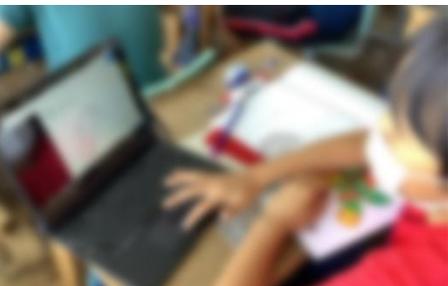
【写真⑤ 算数科の見方・考え方】



【写真⑥ 学習計画の掲示】



【写真⑦ 児童が説明する場面】



【写真⑧ ICTを活用している場面】

地域とつながる

地域のお祭りである「能代七夕」を教材とし、地域の方に学んだり、卒業生である中学生に音頭あげを教えてもらい、一緒に練習したりしている（写真⑨）。

年8回のクラブ活動は、地域の方が中心となり指導を行っている。



【写真⑨ 音頭あげを教わる場面】

おわりに…

秋田の良さは、「つながる」風土があることです。湊城西小の先生方は「つながる」ことをそれほど意識せず、自然に行われているように思います。

秋田県も今後、大量退職、大量採用を迎えます。秋田の教育の良さを残すために、何となくではなく、「何をどこまで」というねらいを明確にして、組織づくりや授業づくりでも意図的に仕掛けをつくっていかうとされています。これは、秋田だけでなく岡山でも大切なことだと感じました。

「地域とつながる」については、情報収集が不十分でまだ気付いていないところがあるので、今後しっかりと見つけたいと思っています。

